

経尿道的前立腺核出術(TUEB)
経尿道的前立腺切除術(TUR-P)を受けられる患者様へ～入院診療計画書～

泌-4.16-1

	氏名 様		病名:		症状:		年 月 日	
経過	 入院時 手術前日		手術には 時 分にいきます					 退院日
			手術当日		術後1日目	術後2日目	術後3日目	
月日			手術前	手術後				
目標	不安なく手術を受けられるようゆっくり休みましょう 心配事や眠れないときは早めに看護師に知らせましょう 【達成目標(手術後)】 ・痛みが最小限で過ごすことができる。 ・血尿による尿道カテーテルの閉塞が無く経過する。		尿管の違和感や痛み吐き気等つらい症状があるときはすぐ 看護師に知らせましょう 歩行許可が出たらがんばって歩きましょう		尿管を抜いた後、血尿や残尿感、排尿 時痛などあれば早めにお知らせください		【退院基準】 ・残尿が無い ・発熱が無い	
食事	 ご飯は食べられます		 朝食食べられません		 看護師が麻酔が覚めたのを 確認後飲水から始めます			
	時以降食べられません		時以降水分は とらないでください		尿管を引っぱって固定した 場合は、寝たまま摂取するため オニギリ食となります			
安静度	 安静度は自由です		 手術室には歩いて行きます 歩けない方は移送車で行きま す		 ベッド上安静 尿管を引っぱって固定した場 合は、医師の指示があるまで、足を曲 げたり起きあがることはできません		自力歩行	歩行は自由です 
排泄	 尿は溜める必要はありません		朝排便が無ければ  座薬をします		手術中に尿管が入ります。 尿管の閉塞を防ぐため洗浄をします 尿管を引っぱって固定した場合違和感が生じることがあります おならがでたら教えて下さい		尿管を抜きます。 管を抜いた後1回目の尿はカップにとって見せて下さい。 血尿と残尿を調べます。	
清潔	 入浴可能です		安静のため入浴できません (術前はシャワー浴可能です)		身体を拭きます	シャワー浴出来ます 		
内服薬点滴	内服薬を確認します  薬剤師より薬について 説明があります 		時常用薬を飲みます 時頃点滴をします		★手術中抗生物質の点滴をします ★痛い時は痛み止めを使用します 痛い時は我慢せずお知らせ下さい		退院時服薬指導 (薬剤師)	
検査					酸素吸入をします 血液検査をします 心電図モニターを装着します		血液検査をします	
説明指導	入院生活、手術に 関する説明します 麻酔科医による麻酔 説明があります		注意  〈手術室へ行く前に〉 貴重品は金庫に保管して下さい 眼鏡、入れ歯、指輪、カッター等ははずします(補聴器はつけたままで行きます)		術後説明  40歳以上の方は、別紙(総合機能評価表)を用いて総合的な 機能評価を行う場合があります。		今後の治療の 説明をします 	
備考	何かわからないこと がある時はいつでも 申し出て下さい		《手術に必要な物》 平オムツ3～4枚 T字帯1枚 ストロー		旭川赤十字病院3階みなみ病棟			

※状況により変更になる場合があります。

主治医 印

主治医署名

※主治医の押印がある場合は不要

主治医以外の担当者

看護師:
薬剤師:
栄養士: